

社団法人 日本老年医学会

(文部科学省)

所在地 〒113-0034 東京都文京区湯島4-2-1

杏林ビル702

<ホームページアドレス等>

http://www.jpn-geriat-soc.or.jp

TEL 03-3814-8104

E-Mail: jgs@blue.ocn.ne.jp

FAX 03-3814-8604

設立年月日	平成7年3月9日	代表者	佐々木英忠	会員数等	(正)6,450(賛助)24
設立目的	老年医学に関する学理及びその応用の研究についても知識の普及、会員相互及び内外の関連学会の連携協力を行うことにより、老年医学の進歩を図り、もって我が国における学術文化の発展に寄与することを目的とする。				

[主な事業内容]

- 1 学術集会などの開催
- 2 学会誌、その他の出版物の刊行
- 3 学会認定医、指導医、教育施設の認定
- 4 研究の奨励、研究業績の表彰
- 5 内外の関連学術団体との連絡及び協力
- 6 その他、目的を達成するために必要な事業

[平成17年度における高齢者関連事業]

第47回日本老年医学会学術集会

会長: 大内尉義(東京大学加齢医学教授)、会期: 2005年6月15日~17日、会場: 東京国際フォーラム(東京都千代田区)

会長講演「性差からみた老化と疾病」

招請講演 「Molecular and cellular mechanism of aging」

招請講演 「Future prospects of comprehensive geriatric assessment in an aged society」

招請講演 「Geriatric Research and Education in U.S.A」

特別講演 「超高齢社会をどのように捉えるか」

特別講演 「これからの長寿医療研究について」

シンポジウム

- (1) 性差から見た老化と疾病
- (2) 老年医学における未病 - 老年疾患の予防をどのようにすすめるか -
- (3) 高齢者の退院支援と地域ネットワーク

教育企画 17題

Aging Science Forum 老年疾患と再生医療

若手企画シンポジウム

- (1) 基礎: 血管内皮細胞と老化
- (2) 臨床: 高齢者の心不全

老年医療における Controversy

- (1) アルツハイマー病は血管病として治療すべきである
- (2) 超高齢者骨粗鬆症に対してはビスフォスフォネート治療を用いるべきである。
- (3) 高齢者の生活習慣はどこまで是正すべきか

高齢者診療ガイドライン

- (1) 高血圧・ラクナ・白質病変
 - (2) 糖尿病・高脂血症・虚血性心疾患
 - (3) 呼吸器・誤嚥性肺炎
 - (4) 転倒・虚弱
- 高齢者の寝たきり予防

JGS-AGS 合同シンポジウム 老年医学会の活動状況と今後の展望(仮題)

ノバルティス老化及び老年医学研究基金 2003 年度受賞者講演

ジャーナリスト企画セッション マスメディアは老年医学をどう伝えてきたか

実践的教育企画 痴呆症診療のための教育企画

市民公開シンポジウム 介護保険 2005 東京 - 介護保険法改正にあたって -

[下部組織、地方組織等の状況]

9 地方支部

[高齢者関連の組織への加入状況]

高齢社会NGO連携協議会

[他団体との連携実績] 日本老年社会学会、日本基礎老化学会、日本老年歯科医学会、日本老年精神医学会、日本ケアマネジメント学会